

東京23区が
見える。わかる。

2022 SUMMER

Vol.49

ワンツースリー One23

公益財団法人特別区協議会 特別区自治情報・交流センター発行の東京23区情報誌

特 集

文化的生活を楽しむ場 23区図書館

■図書館

千代田区…日比谷図書文化館

中央区…日本橋図書館

港区…三田図書館

新宿区…中央図書館

文京区…真砂中央図書館

台東区…中央図書館

■クマなくさんぽ

…日本の植物分類学の父
牧野富太郎の業績を顕彰する

練馬区立 牧野記念庭園

■所蔵資料蔵出し

…「三府五港細見全図」

もっと活用しよう!

特別区自治情報

令和4年度第1回全国連携展示(山梨県町村)

「まるごと楽しむ とっておきの山梨

～やまなしの魅力を感じよう、感動を味わおう～」

こんなことしたよ



令和4年5月11日(水)から6月23日(木)にかけて、特別区長会と広域連携協定を締結している山梨県町村会との連携事業として、山梨県14町村の紹介展示を東京区政会館(1階エントランスホール)で開催しました。

展示では、「富士山絶景ポイント」「ご当地グルメ」「アウトドア」「学ぶ・知る」などをテーマに、各町村の魅力を紹介しました。

富士山絶景ポイント



ご当地グルメ



アウトドア



学ぶ・知る



山梨県町村会(市川三郷町、早川町、身延町、南部町、富士川町、昭和町、道志村、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町、小菅村、丹波山村)

※上記の写真は、参加自治体の一部を掲載しています。

こんなことやるよ

江東区・北区・板橋区魅力紹介展示

「3区で描く渋沢栄一 新一万円札の顔 江東区・北区・板橋区」

東京区政会館1階エントランスホールにおいて、パネル展示「3区で描く渋沢栄一 新一万円札の顔 江東区・北区・板橋区」を開催します。

この3区は、それぞれ渋沢栄一にゆかりがあり、令和2年度には「渋沢栄一翁の顕彰に関する包括連携協定」を締結しています。そして、令和6年の新一万円札発行に向けて相互に連携しながら、機運の醸成に取り組んでいます。

今回は注目の偉人、渋沢栄一について、3区のエピソードを交えて紹介します。



東京北区
渋沢栄一プロジェクト
広報キャラクター
しぶさわくん

板橋版 渋沢栄一地図

展示スケジュール

開催日: 令和4年7月15日(金)～9月6日(火)

展示時間: 平日 午前9時～午後8時30分

土曜日 午前9時～午後5時まで

会場: 東京区政会館1階エントランスホール

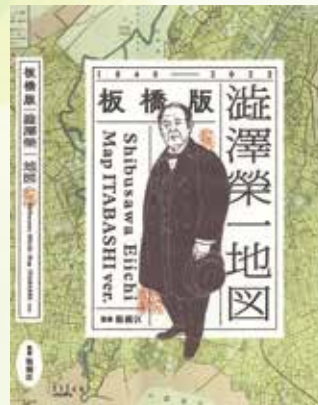
(千代田区飯田橋3-5-1)

協賛: 独立行政法人国立印刷局

※展示日時が変更になる場合があります。(公財)特別区協議会ホームページ等でご確認のうえ、ご来館ください。



江東区観光キャラクター
コトミちゃん
江東区商標使用承認No.4-5



・交流センター

特別区自治情報・交流センターとは？

23区(特別区)と地方自治の専門図書館として約10万冊の資料を所蔵しています。特別区や地方自治について知りたい、調べたいときなどにご利用ください。

所蔵資料
蔵出し

おすすめのほんだよ

当センターの資料から読み解いてみよう!



▶▶ 三府五港細見全図

武藤 吉次郎 著

明治9年

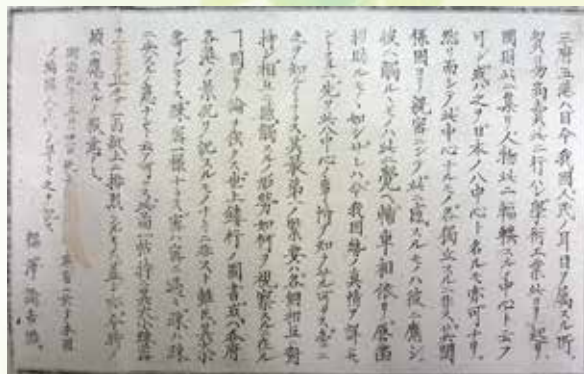
今回は、明治9(1876)年発行の「三府五港細見全図」を紹介し
ます。

三府五港とは、東京・京都・大阪の三府、幕末に鎖国を解き開港
した横浜・神戸・函館・新潟・長崎の五港です。当時、東京は「東京
都」ではなく「東京府」でした。

明治11(1878)年に制定された郡区町村編成法により、三府に
は複数区、五港と人々が多く集まっている地域にはそれぞれ1区が
置かれることとなりました。東京府には15区と6つの郡が置かれ、
これによって東京に区が誕生しました。

—— 福沢諭吉の緒言 ——

この地図を作成した目的について、福沢諭吉は、「今我國
勢ノ真情ヲ詳ニセントスルニ先ツ此八中心ノ事情ヲ知ラサル
可ラス。」(今我が国の真の情勢を詳しく知るには、まず中心
となる三府五港の事情を知る必要がある。)[此圖一帖特ニ
其大小疎密ヲ一ニシテ且之ヲ一面紙上ニ排烈スルモノハ蓋
シ亦今時ノ須ニ應スルノ微意ノミ。](三府五港の現在の姿
を一枚の地図上に大きいところ小さいところを同じ大きさの
地図に配列したのは、時代の求めに応じようとの思いからで
ある。)と、著者に代わって記しています。



—— 東京細見図 ——

「三府五港細見全図」には、中央部に三府の細見図、左に
横浜・神戸・函館・新潟の細見図、右に長崎の細見図と世界
地図・日本列島図がカラーで描かれています。右図は東京府
の細見図です。15区と6郡が置かれていた地域は、現在の東
京23区が置かれている地域と概ね一致します。



★これらの古い資料は実際に手にとって閲覧いただけます。興味のある方はお気軽にカウンターまでお声がけください。

普段とは違う視点から見た23区、
知ればもっと面白い！

コマなく さんぽ



練馬区

30余年過ごした住居と庭を公開

「牧野記念庭園」は、植物学者牧野富太郎(1862-1957)が、亡くなるまでの30余年を過ごした住居と庭の跡地です。現在の高知県で生まれた牧野博士は、ほぼ独学で植物の知識を身につけたのち、東京大学理学部植物学教室へ出入りし研究発表を重ねました。1500種類以上の発見・命名植物や40万点以上の植物標本を残した人物であり、日本の植物分類学の父とされています。

博士は、自ら採集し知人からも取り寄せたさまざまな植物を自邸の庭に植え、「我が植物園」として大切に育んできました。博士が愛したその地を一般に公開し、その偉業を末永く後世に伝えるため、1958年に庭園として開園しました。

博士が居住し研究を続け、直接植栽したと推定される植物が多数現存していることなどから、2020年には東京都指定名勝及び史跡になりました。

牧野博士の姿をたどる展示と庭

記念館の常設展示室には、解説パネル、博士愛用の採集道具や描画道具、博士の執筆した書物や描いた植物図などが展示されています。

鞘堂に守られた内部には、書斎と書庫の一部が保存されています。博士は晩年、庭で植物の観察を行い、この書斎で著書の執筆や植物の描写などにいそしみました。また、書庫には4万5千冊にも及ぶ書籍が積み上げられていました。当時を伝えるこれらの建物では、博士の在りし日が偲べれます。

庭園には、サクラ‘センダイヤ’、ヘラノキなど博士が全国各地から集め植栽した植物やコナラ、エゴノキといった武蔵野の雑木林の面影を残す植物などが300種類以上生育しています。四季おりおりの風情をお楽しみください。

生誕160年の記念行事を予定

本年は、牧野富太郎生誕160年を記念したイベントが当記念庭園で複数予定されています。また、来年春季には、牧野博士が主人公のモデルとなっている、NHKの連続テレビ小説が放送開始となります。

偉大な功績を残しただけでなく、植物を愛し植物に一生を捧げた魅力的な人物である牧野博士の生き方を展示や庭園を通じて感じてみてください。

日本の植物分類学の父 牧野富太郎の業績を顕彰する 「練馬区立牧野記念庭園」

新種の発見や命名、植物誌の刊行など数々の功績を残し、生誕160年を迎えた植物学者・牧野富太郎博士の住居と博士が愛し育んだ庭を、ゆかりの品などとともに保存公開しています。



記念館外観



鞘堂内にある書斎と書庫



常設展示室



貴重な植物も多い庭園



牧野博士が命名した(左)「サクラ‘センダイヤ’」と(右)「スエゴザサ」



牧野富太郎生誕160年記念特別展 「牧野富太郎と万葉集の植物」

会期:令和4年7月23日(土)～9月25日(日)

時間:9:30～16:30

内容:牧野博士が関心をもった万葉集に詠まれた植物。それらについて博士が書いた文章と、水島南平らに描画を依頼した図を展示します。

練馬区立牧野記念庭園

所在地 練馬区東大泉6-34-4

開園時間 9:00～17:00

休園日 火曜日(祝休日の場合は翌平日)、
年末年始(12/29～1/3)

入園料 無料

アクセス 西武池袋線大泉学園駅より徒歩5分

お問合わせ 03-6904-6403





文化的生活を楽しむ場

23区図書館



今回は6区をピックアップします！

新型コロナウイルス感染症対策のため、臨時休館や設備が利用できなくなる場合があります。開館時間等は各施設ホームページ等をご確認ください。

千代田区



幅広い文化資源を発信し続ける「知の拠点」

「日比谷図書館」は、「図書館機能」を核とし、「ミュージアム機能」、「文化活動・交流機能」を備えた複合施設です。図書館サービスを基本としつつも、図書館資料に限定されない幅広い文化資源への「知識への入り口」として、人々の生活や仕事等に役立つ多様な情報資源へのアクセスを提供することを目的としています。様々な知的関心に応える幅広い図書を収集するほか、バリアフリー資料、外国語資料、デジタル資料など多様化する利用者ニーズに対応した資料の充実を目指しています。



2、3階の図書フロアは、約22万冊の蔵書と約300の閲覧席を有しています。ビジネス・アート・地域情報の3つを軸に、幅広いジャンルの図書資料を収集。官庁街・ビジネス街にあることから、高度な専門書も厳選して収集し、4階特別研究室では内田嘉吉文庫、江戸・東京の地域資料など約2万冊の古書を所蔵しています。

日比谷図書館	
所在地	千代田区日比谷公園1-4
開館時間	月～金10:00～22:00、土10:00～19:00 日・祝10:00～17:00
休館日	第3月曜日、12/29～1/3、特別整理期間
利用料金	無料（一部有料サービスあり）
アクセス	東京メトロ丸の内線麹町駅より徒歩3分
お問い合わせ	03-3502-3340

中央区



来て良かった、また来たいと思える図書館に

「日本橋図書館」は、ビジネス街に隣接しながらも下町情緒がある日本橋区形町に立地しています。伝統と新たな文化が融合しながら発展を続けている商業の街を反映して、商業・経済・法律の資料や、中央区や日本橋ゆかりの資料などを多く揃え、中央区を紹介する展示といった企画イベントも開催しています。また、日本橋小学校内図書館という立地条件を活かして、幼児から児童、Teensに至るまでの児童関連資料も豊富に揃えるとともに、おはなし会や親子講座といった児童事業も活発に実施しています。



日本橋図書館では、「快適に学び知識を得る機会の提供」という図書館運営の目的に加え、「文化発展の歴史が深い日本橋地域を知ることのできる場」、「自分の知りたいことや知らないことを見つけることができる場」、「楽しいことに出会い体験できる場」の実現を目指しています。

日本橋図書館	
所在地	中央区日本橋区形町1-1-17 日本橋小学校等複合施設 6・7階
開館時間	月～土9:00～21:00、日・祝9:00～17:00 第4木曜日（館内整理日）、12/31～1/2、特別整理のための臨時休館
休館日	
利用料金	無料
アクセス	東京メトロ日比谷線日本橋駅より徒歩3分
お問い合わせ	03-3669-6207

港区



区内最多の蔵書と多様な閲覧席を有する学びの場

令和4年に移転した「三田図書館」は、港区立図書館として最大の面積かつ最多の蔵書を誇る図書館です。港区立図書館として唯一、利用者自身で予約資料の貸し出しができるコーナーや、閲覧席を予約できるシステムを導入し、利用しやすい図書館を目指しています。港区の中央館的図書館であるため郷土・行政資料が充実し、産業振興センターと同じ建物にあるためビジネス関連図書も充実しています。今後は書籍や雑誌、講座、レファレンスなどを充実させ、ビジネス支援に取り組んでいきます。



6個の視聴ブースがある「視聴覚資料コーナー」や、9台の端末でオンラインデータベースの閲覧が可能な「インターネット利用コーナー」など、図書館を快適に利用できる設備が揃っています。おはなし会や読書感想文教室、寄席やビジネス講座といった、子ども向け、大人向けのイベント、映画会も充実しています。

三田図書館	
所在地	港区芝5-36-4 札の辻スカイア4～6階
開館時間	月～土 9:00～20:00 日・祝 12/28 9:00～17:00
休館日	第3木曜日（祝日の場合は開館し、前日の水曜日に休館）、12/29～1/3、特別整理期間（年間10日以内）
利用料金	無料
アクセス	JR山手線田町駅より徒歩4分
お問い合わせ	03-3452-4951

新宿区



区内最大規模を誇る「区民にやさしい知の拠点」

今年度、開設から50年を迎える「新宿区立中央図書館」は、区内最大の規模と蔵書を有する図書館であり、地域の利用者とともに何度も訪れたい図書館を目指し運営しています。一般書に特化した蔵書のなかでも地域資料は18,680点にもおよび、区ゆかりの人物である手塚治虫、植田まさし、赤塚不二夫のマンガや、夏目漱石の古書などを所蔵。10月中旬～12月末には、記念式典や記念グッズの配布、沿革や関連資料の展示、リレー講座といった50周年記念事業の実施を予定しています。



新中央図書館等の建設検討が延長された今期間、中央図書館の旧校庭部分を活用した「期間限定型プロジェクト」として、「そらとだいちの図書館」が開設されています。同館では、ボランティアによる青空おはなし会や絵本展示、菜園作りと収穫体験、自然観察会など、さまざまな事業を展開しています。

中央図書館	
所在地	新宿区大久保3-1-1
開館時間	9:00～21:45（日・祝は18:00まで）
休館日	月曜日（祝日の場合は翌日）、第3木曜日、年末年始（12/29～1/4）、特別整理期間（年間1回7日以内）
利用料金	無料
アクセス	副都心線西早稲田駅より徒歩3分
お問い合わせ	03-3364-1421

文京区



誰でも利用できる身近な地域の学習拠点

文京区では、区内のほとんどの地域から1km以内に図書館がある全域サービス体制を整備しています。各館の特性に応じた担当分野の資料を幅広く収集し、全館のネットワークによる資料提供を行っており、真砂中央図書館の担当分野は歴史、産業、地域資料等です。また、利用者用インターネット端末や公衆無線LAN、絵本の読み聞かせの練習に使用できる「ほんのこべや」、対面朗読室等を備えるほか、令和3年からは電子書籍の提供も開始するなど、利用者の多様なニーズに対応しています。



明治期以降、多くの文人が居を構えた本郷の地に立地する真砂中央図書館では、郷土資料や行政資料など14,000点以上の地域資料とともに新旧の地図も多数揃え、文京区の魅力を伝えています。また、レファレンス業務にも力を入れており、様々な問合せにも対応しています。

真砂中央図書館	
所在地	文京区本郷4-8-15
開館時間	月～土9:00～21:00、日・祝9:00～19:00
休館日	第4月曜日、特別整理期間、12/30～1/4
利用料金	無料
アクセス	都営三田線春日駅 東京メトロ丸の内線都営大江戸線 本郷三丁目駅より徒歩7分
お問い合わせ	03-3815-6801

台東区



池波正太郎記念文庫を有する区内最大の図書館

台東区・かつば橋道具街に面した生涯学習センター内にある「台東区立中央図書館」は、区立図書館で最も多い約42万点の資料を所蔵する図書館です。館内にある「池波正太郎記念文庫」では、池波正太郎の作品に関するさまざまな資料を収蔵し、著作本、自筆原稿、多くの遺愛品等を常設展示しております。多くの作品を誕生させた池波家の書斎を生前のままに復元した書斎の展示もあり、時代小説展や自筆絵画展といった企画展も、年間4～5回実施しています。



館内には、台東区の歴史や文化に関する資料をはじめ、行政資料や専門辞書、法規全集など調査用の資料を広く集めた「郷土・資料調査室」が併設されており、室内には浅草の歴史文化を反映し芸能に関する資料の集まる「浅草文庫コーナー」や、台東区にゆかりの深い作家や作品を集めた「台東区ゆかりの文学コーナー」を設けております。

中央図書館（池波正太郎記念文庫）	
所在地	台東区西浅草3-25-16 生涯学習センター1階・2階
開館時間	月～土 9:00～20:00（こどもとよしつ～18:00） 日・祝 9:00～17:00（こどもとよしつ～18:00）
休館日	第3木曜日（館内整理日・祝日の場合は翌日）、年末年始（12/31～1/2）、特別整理期間
利用料金	無料
アクセス	東京メトロ日比谷線入谷駅より徒歩8分
お問い合わせ	03-5246-5911 （池波正太郎記念文庫は、03-5246-5915）

特別区自治情報・交流センターからのご案内

東京区政会館1階展示スペース

東京区政会館1階エントランスホールで各種展示を行っています。どなたでも自由にご覧いただけますが、開催期間・時間に変更になる場合もあります。ホームページ等でご確認のうえ、ご来館ください。

開催時間 平日|9:00～20:30 土曜日|9:00～17:00 日曜日・祝日|休館

江東区・北区・板橋区魅力紹介展示
「3区で描く渋沢栄一 新一万円札の顔
江東区・北区・板橋区」

主催 江東区、北区、板橋区、
(公財)特別区協議会
期間 令和4年7月15日(金)～9月6日(火)

特別区清掃リサイクル主管課長会パネル展示
「東京23区における
食品ロス削減の取組に関する紹介展示」

主催 特別区清掃リサイクル主管課長会、
(公財)特別区協議会
期間 令和4年9月9日(金)～11月2日(水)

「第41回 特別区の統計」を発行しました

「特別区の統計」は、東京23区の各行政分野における基礎的な数値をとりまとめたデータ集です。

令和4年3月に、第41回となる2021(令和3年)年版を発行しました。冊子は特別区自治情報・交流センター窓口で販売しています。また、特別区自治情報・交流センターでは、第1回となる昭和56年版からのバックナンバーも閲覧可能です。

特別区協議会HPでは、各データをダウンロードして活用できるように、平成19年版以降のデータをExcel形式により掲載し、随時更新しています。あわせて、冊子「特別区の統計」のPDF形式も掲載しています。

特別区協議会HP

<https://www.tokyo-23city.or.jp/chosa/tokei/tokubetsuku/index.html>



特別区自治情報・交流センターのご利用について

- 〒102-0072 千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館4階
- 開館時間:9:30～20:30(土曜日は9:30～17:00)、休館日:日曜日、祝日、年末年始等

※特別区自治情報・交流センターでは、開館日や開館時間が変更になる場合がありますので、ご利用にあたっては、(公財)特別区協議会ホームページ等でご確認のうえ、ご来館ください。

(公財)特別区協議会ホームページ

<https://www.tokyo-23city.or.jp/>

特別区自治情報・交流センターホームページ

<https://ilisod004.apsel.jp/tokyo-23city/>

特別区自治情報・交流センター(とくべつクマ)

Twitter公式アカウント

@tokubetsukuma23



特別区自治情報・交流センター



東京メトロ 東西線 飯田橋駅 A5出口すぐ
東京メトロ 有楽町線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分
東京メトロ 南北線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分
都営地下鉄 大江戸線 飯田橋駅 A2出口徒歩2分
JR中央・総武線 飯田橋駅 東口徒歩2分

編集後記

今回を含めて4回にわたり区立図書館をご紹介します。日々の暮らしの中で図書館を活用できる時間が持てますように。